

はじめに

鶴見斎場は、昭和8年2月に寝屋川葬儀所の名称で開設され、昭和58年2月に現在の鶴見斎場と名称を改めました。

施設開設後、70年余りが経過し、建物の老朽化が著しいことから平成16年度～18年度にかけて全面建替工事を行いました。

建替整備にあたりましては、環境保全の観点からクリーンエネルギーである都市ガスを燃料として採用し、さらに高度な公害防止設備を導入して万全を尽くしております。

また、外観につきましても、周辺地域の都市化が進んでいることから、環境との調和を図るため景観に配慮するとともに、近代的なデザインを取り入れ、故人との最後のお別れの場にふさわしい荘厳さを備え、ご遺族の悲しみをいやせる空間を演出しました。

